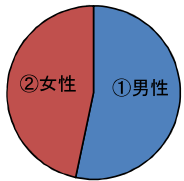
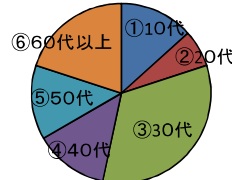
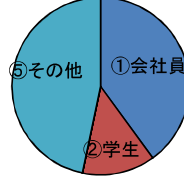
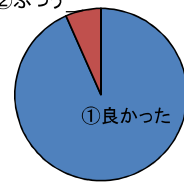
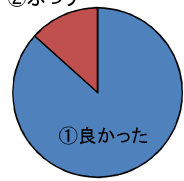
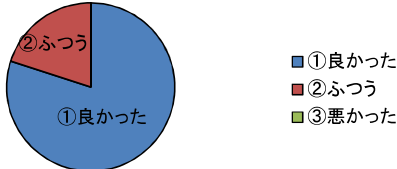
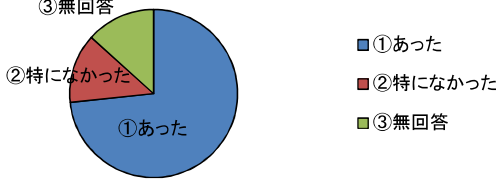
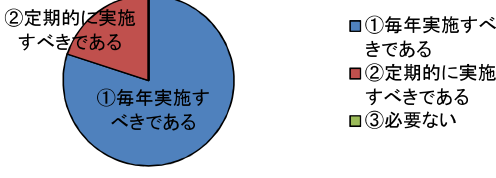
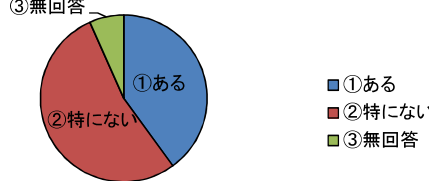


平成30年度 安城市公開行政レビュー 評価員アンケート

資料1

■回答者:15人、回答率100%

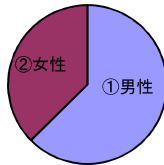
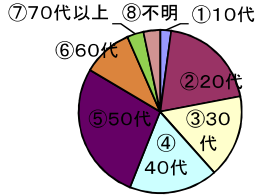
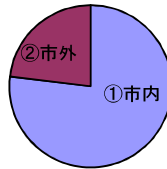
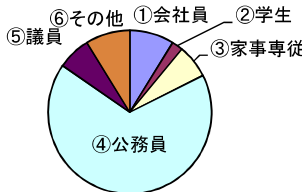
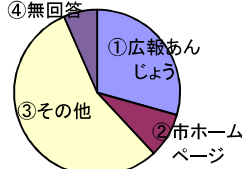
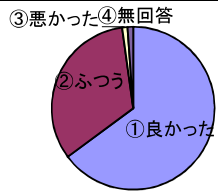
質問項目		回答	率	主なご意見等
[性別]	①男性	8	53.3%	 ■ ①男性 ■ ②女性
	②女性	7	46.7%	
[年代]	①10代	2	13.3%	 ■ ①10代 ■ ②20代 ■ ③30代 ■ ④40代 ■ ⑤50代 ■ ⑥60代以上
	②20代	1	6.7%	
	③30代	5	33.3%	
	④40代	2	13.3%	
	⑤50代	2	13.3%	
	⑥60代以上	3	20.0%	
[ご職業]	①会社員	6	46.2%	 ■ ①会社員 ■ ②学生 ■ ③家事専従 ■ ④公務員 ■ ⑤その他
	②学生	2	15.4%	
	③家事専従	0	0.0%	
	④公務員	0	0.0%	
	⑤その他	7	53.8%	
1 全体の進行管理はいかがでしたか。	①良かった	14	93.3%	 ■ ①良かった ■ ②ふつう ■ ③悪かった
	②ふつう	1	6.7%	
	③悪かった	0	0.0%	
	【主な意見】			とくになし
2 あなた以外の評価員の質問はいかがでしたか。	①良かった	13	86.7%	 ■ ①良かった ■ ②ふつう ■ ③悪かった
	②ふつう	2	13.3%	
	③悪かった	0	0.0%	
	【主な意見】			・視点が様々で多様な意見が出ていたと思います。 ・それぞれのお立場でご質問されていた。

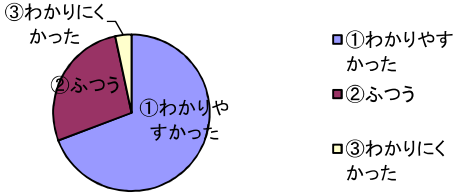
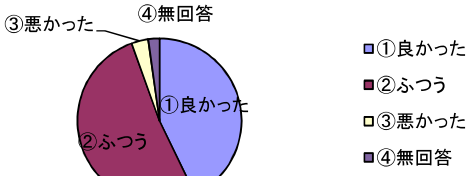
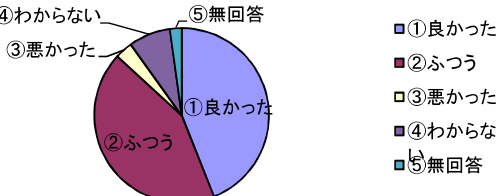
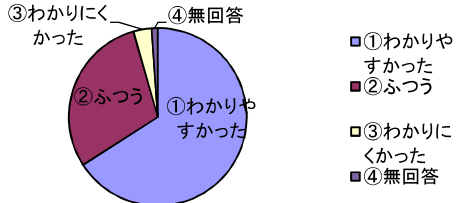
3 市民を主体としたメンバー構成についてどうでしたか。	①良かった	12	80.0%
	②ふつう	3	20.0%
	③悪かった	0	0.0%
 ■ ①良かった ■ ②ふつう ■ ③悪かった			
【主な意見】		・市民メンバーの年齢などがバラバラで様々な意見があって良かった。 ・若い方、男女比など優れていた。 ・若い方の参加があって良かった。	
4 レビュー対象事業で関心のある事業がありましたか。	①あった	11	73.3%
	②特になかった	2	13.3%
	③無回答	2	13.3%
 ■ ①あった ■ ②特になかった ■ ③無回答			
【主な意見】		・ふるさと納税制度(5) ・食育推進事業(5) ・消費相談事業(1)	
5 今後もレビューのような外部評価を実施したほうがよいと思われますか。	①毎年実施すべきである	12	80.0%
	②定期的に実施すべきである	3	20.0%
	③必要ない	0	0.0%
 ■ ①毎年実施すべきである ■ ②定期的に実施すべきである ■ ③必要ない			
【主な意見】		・市民の声を聞いていただきたい。 ・色々な意見を聞くことができるので、行政へ活かすとよい。 ・市が行っている事業のみ見える化になり、市民の参画意識の醸成へつながる。	
6 今後、評価対象にした方がよいと思われる事業（公共サービス）はありますか。	①ある	6	40.0%
	②特にない	8	53.3%
	③無回答	1	6.7%
 ■ ①ある ■ ②特にない ■ ③無回答			
【主な意見】		・福祉や子どもに関する事業 ・アンフォーレと市街地連携 ・空き店舗対策と市街地活性化 ・空き家や空き地について ・桜井駅周辺などの土地開発について	
7 その他今回のレビュー全般へのご意見・ご感想などご記入ください。	【主な意見】 ・貴重な経験になりました。ありがとうございました。 ・市民の意見が反映されることはよいことだと思うので、もっと実施してほしいです。 ・市民評価員として参加させていただき、色々な意見を聞けたことがよかった。他の市民の方にも知ってほしい。 ・市民評価員が少ない感じもあったが、質問を問うことにより新鮮な意見・質問が出たように思います。 ・進行がスムーズで良かったと思います。プレゼンテーションの説明・資料も分かりやすく短時間で問題点が理解できました。 ・各事業に対しては目標設定や効果測定(検証)の視点が少し弱いと感じました。認知度だけでなく、客観的に見て、効果の有無が測れるデータ分析など行ってほしいです。		

平成30年度 安城市公開行政レビュー 傍聴者アンケート

資料2

■回答者:91人、回答率:75%

質問項目		回答	率	主なご意見等
1 性別	①男性	57	62.6%	 ■①男性 ■②女性
	②女性	34	37.4%	
2 年代	①10代	2	2.2%	 ■①10代 ■②20代 ■③30代 ■④40代 ■⑤50代 ■⑥60代 ■⑦70代以上 ■⑧不明
	②20代	18	19.8%	
	③30代	15	16.5%	
	④40代	16	17.6%	
	⑤50代	25	27.5%	
	⑥60代	9	9.9%	
	⑦70代以上	3	3.3%	
	⑧不明	3	3.3%	
3 お住まい	①市内	70	76.9%	 ■①市内 ■②市外
	②市外	21	23.1%	
4 ご職業	①会社員	8	8.8%	 ■①会社員 ■②学生 ■③家事専従 ■④公務員 ■⑤議員 ■⑥その他
	②学生	2	2.2%	
	③家事専従	6	6.6%	
	④公務員	61	67.0%	
	⑤議員	6	6.6%	
	⑥その他	8	8.8%	
5 レビューを何でお知りになりましたか。(複数回答あり)	①広報あんじょう	27	29.7%	 ■①広報あんじょう ■②市ホームページ ■③その他 ■④無回答
	②市ホームページ	8	8.8%	
	③その他	51	56.0%	
	④無回答	6	6.6%	
6 全体の進行管理はいかがでしたか。	①良かった	59	64.8%	 ■①良かった ■②ふつう ■③悪かった ■④無回答
	②ふつう	30	33.0%	
	③悪かった	1	1.1%	
	④無回答	1	1.1%	
	【主な意見】			・スムーズで良かった。 ・より多くの人に意見を聞いていてよかった。

7 職員の説明 はいかがでしたか。	①わかりやすかった	63	69.2%	 ■①わかりやすかった ■②ふつう □③わかりにくかった
	②ふつう	25	27.5%	
	③わかりにくかった	3	3.3%	【主な意見】 ・表をもとに説明しており、理解しやすかったと思う。 ・論点説明の「判断のポイント」はより論点をわかりやすくするもので良かった。 ・もっと市民目線を意識した説明をしなければいけない。 ・制度の説明よりも今後どうしていくかという提案にもう少し時間をかけるとよいと思った。
8 評価員の質問はいかがでしたか。	①良かった	39	42.9%	 ■①良かった ■②ふつう □③悪かった ■④無回答
	②ふつう	47	51.6%	
	③悪かった	3	3.3%	【主な意見】 ・行政評価委員の質疑時間が短く、市民評価員が長すぎた。 ・それぞれの個性が出ているようで良かったです。
	④無回答	2	2.9%	
9 市民を主体としたメンバー構成についてどうでしたか。	①良かった	40	44.0%	 ■①良かった ■②ふつう □③悪かった ■④わからない ■⑤無回答
	②ふつう	39	42.9%	
	③悪かった	3	3.3%	【主な意見】 ・年齢の偏りがなく、男女のバランスも良かった。 ・若い方が多いように思えた。 ・特に市民評価員は多様な構成となっていて良かった。
	④わからない	7	7.7%	
10 行政側の説明をスライドを用いて行いましたがいかがでしたか。	①わかりやすかった	60	65.9%	 ■①わかりやすかった ■②ふつう □③わかりにくかった ■④無回答
	②ふつう	27	29.7%	
	③わかりにくかった	3	3.3%	【主な意見】 ・グラフが多くあり、分かりやすかった。 ・文字が小さいものがあつた。 ・後ろの席からは少し見えにくいと思ったが、その分内容をわかりやすくしていた。 ・質疑の際に表示されるスライドが明るすぎて見えなかったのが残念だった。 ・手元の資料にないものがあり、その資料もほしかった。
	④無回答	1	1.1%	

11 今後もしレビューのような外部の評価を実施したほうがよいと思われますか。	①毎年実施すべきである	29	31.9%	①毎年実施すべきである ②定期的に実施すべきである ③必要ない ④無回答
	②定期的に実施すべきである	52	57.1%	
	③必要ない	8	8.8%	
	④無回答	2	2.2%	
	【主な意見】			・様々な立場の人の意見が聞けて大変良かったので毎年実施すべき。 ・客観的に冷静に事業を見ることにつながるため、定期的に実施すべきである。 ・必要に応じて実施すればよい。
12 今後、評価対象にした方がよいと思われる事業（公共サービス）はありますか。	①ある	22	24.2%	①ある ②特にない ③無回答
	②特にない	55	60.4%	
	③無回答	14	15.4%	
	【主な意見】			・ケンサチに関する事業 ・子育て支援 ・市民協働事業 ・町内会との関わり方 ・防災倉庫の設置 ・あんくるバス関連 ・ごみの収集方法
13 その他今回のレビュー全般へのご意見・感想などご記入ください。	【主な意見】			・どんな事業も改善は必要であり、委員の意見からそのヒントを見出すことに意味があり、その仕組みを強化してほしい。 ・事業のやり方として、事業の改善方法や拡充のアイデアをもらう討論とした方がおもしろいと思う。 ・公開行政レビューにより市の事業を身近に感じるとともに理解を深めるができ、自分たちのことなのだ改めて考え直すことのできる機会になったと思った。 ・いろいろな立場から意見が聞けて良かったと思います。市民として行うとよいことなど考えさせてもらえて良かったです。 ・市職員が質問に対して的確に答えていてよかった。また、多くの人の意見を聞くことによって、いろいろな視点で考えることができると思う。 ・行政の事業を共に考える機会なのでこの機会を行政だけでなく、市民も活かせる場になると良いと思う。 ・もう少し活発な意見交換であつたら良かったです。 ・初めてレビューを傍聴しました。行政評価委員の質疑応答の時間がもう少しとあると良かったです。 ・世代によりプレゼンの聞き方や捉え方が違うことが認識できた。今後も世代別に評価員を決定すべきだと思う。

平成30年度 安城市公開行政レビュー 説明者に対する評価結果一覧表

資料3

事業 番号	事業名	担当課	区分	良	普通	不良	良より 不良が 多いもの	評価結果	評価結果内訳			
									拡充	現行どおり	要改善	廃止
1	ふるさと納税制度	財政課	事業説明は分かりやすかったか？	13	2	0		要改善	5	1	9	0
			パワーポイントの出来栄えはどうか	11	3	1						
			質疑応答は明快か？	7	8	0						
2	食育推進事業	農務課	事業説明は分かりやすかったか？	8	6	1		要改善	4	4	6	1
			パワーポイントの出来栄えはどうか	7	7	1						
			質疑応答は明快か？	10	4	1						
3	消費相談事業	商工課	事業説明は分かりやすかったか？	10	5	0		要改善	5	3	6	1
			パワーポイントの出来栄えはどうか	6	9	0						
			質疑応答は明快か？	9	6	0						

平成30年度 安城市行政評価報告書 (案)

安城市行政評価委員会

平成30年11月2日

安城市長 神 谷 学 様

安城市行政評価委員会

委員長 横 山 幸 司

副委員長 齊 藤 由 里 恵

委 員 磯 貝 禎 之

委 員 岩 井 洋 二

委 員 篠 田 遼 一

委 員 松 岡 万 里 子

平成30年10月6日に公開行政レビューを実施し、その結果を踏まえ、このたび行政評価報告書をまとめましたので報告いたします。

記

行政評価とは自治体が発行する施策について現状分析を行い、今後の方向性を評価することで、改善に結びつける取り組みですが、安城市では市民と行政との協働による「公開行政レビュー～市民による市民のための公開事業評価～」として、平成26年度から5年間継続して実施されています。

公開行政レビューにおいて有意義な議論をするため、事前に市民評価員に対して説明会を実施し、公開行政レビュー及び対象事業に対する理解を深めていただきました。

そして、公開行政レビューでは3つの事業について、必要性や効率性等の観点から評価を行い、全ての事業で「要改善」という結果になりました。

今年度は評価員の年齢構成が10代から60代と幅広く、様々な立場の意見を提言することができたように思います。

このたび、今回の公開行政レビューにおいて評価員から出された意見等を集約し、当委員会として行政評価報告書を次のとおり取りまとめました。

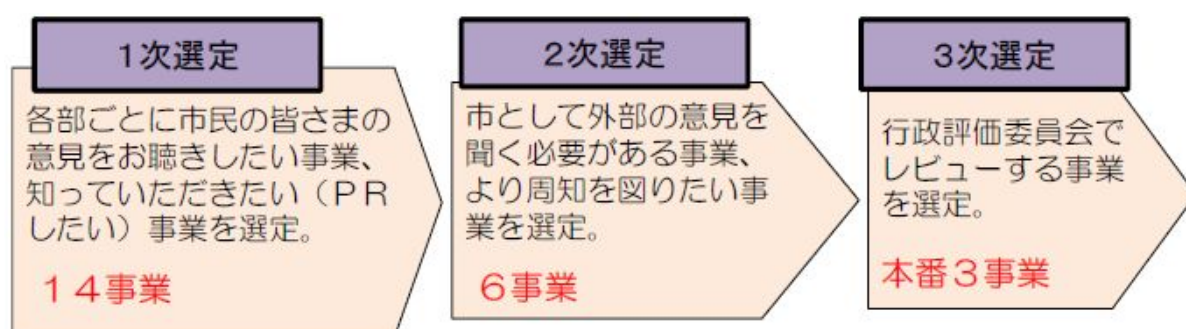
安城市におかれましては、この報告書の内容を踏まえ、事業内容を検証し、改善に向け、積極的に取り組んでいただくことにより、引き続き持続可能な行政経営に努められることを期待いたします。

1 安城市の行政評価（公開行政レビュー）への取り組み

（１） 公開行政レビュー「市民による市民のための公開事業評価」のポイント

- ア 「外部の視点」、「公開議論」、「市民参加」という３つの視点で実施しました。
- イ 市は事業をわかりやすく説明することで、市民・評価員にご理解いただき、市と評価員との活発な議論の場を創出しました。
- ウ 対象事業は、市民の意見を聴取したい事業やPRしたい事業のうち、市としてより外部の意見を聞く必要がある事務事業を中心に選定し、行政評価委員会が３事業を選定しました。

（２） 事業選定の流れ



（３） 選定事業

No	事務事業名	担当課
1	ふるさと納税制度	財政課
2	食育推進事業	農務課
3	消費相談事業	商工課

（４） 公開行政レビューの実施

- ア 実施日 平成30年10月6日（土） 午後1時30分から午後5時まで
- イ 会場 アンフォーレ 1階 ホール
- ウ 参加者 コーディネーター：1人（行政評価委員会委員長）
評価員：15人
（内訳 行政評価委員：5人、市民評価員：10人）
- エ 公開行政レビューの流れ（1事業55分）
 - （ア）担当課による事業説明（10分）
 - （イ）行政評価委員との質疑応答（10分）
 - （ウ）市民評価員・行政評価委員との質疑応答（25分）
 - （エ）評価員による評価（3分）
 - （オ）行政評価委員の意見（5分）
 - （カ）コーディネーターによる評価発表・総括（2分）

オ 評価方法

行政評価委員及び市民評価員が評価区分にしたがい、評価。

※市民評価員の募集及び選出について

(ア) 市民抽出 500 名に対し 5 名程度を募集し、応募 4 名。

(イ) 行政に関心の高いパートナーバンク登録者 160 名に対し、5 名程度を募集し、応募 26 名。(ただし行政評価委員・事業仕分け・公開行政レビューに参加した実績のあるパートナーバンク登録者を除く)

カ 評価区分（5 区分）

拡充：事業規模（事業量、予算、人員）を拡大し、事業内容を充実させるもの
 の現行どおり：事業規模または事業内容を現行どおり維持・継続するもの

要改善：事業規模または事業内容を現行どおり維持・継続するもので改善する必要があるもの（実施主体の見直し、事業の手法・内容の一部見直し等）

縮小：事業規模または事業内容を減らすもの

廃止：事業を廃止するもの

（5）平成 30 度公開行政レビュー評価結果

（単位：人）

No	事業名	担当課	評価結果	評価結果内訳				
				拡充	現行どおり	要改善	縮小	廃止
1	ふるさと納税制度	財政課	要改善	5	1	9	0	0
2	食育推進事業	農務課	要改善	4	4	6	1	0
3	消費相談事業	商工課	要改善	5	3	6	1	0

2 行政評価委員会における評価結果

事業名	1 ふるさと納税制度【財政課】
事業内容	ふるさと納税制度により、寄附を募って市の施策遂行上の財源を確保するとともに、寄附者（市外在住者に限る）に対して返礼品を送付している。
論点	課題を抱える現行制度のもとではあるが、市としては、安城市への納税（寄附）額を増やすことを当面の目標に据えたいと考えている。 そのための方策として、①返礼品の充実、②インターネット上での PR の推進、③複数の「ふるさと納税サイト」の活用などを検討しているが、どうか。
評価結果	要改善
意見等	①地場産業を活かした返礼品や体験型サービス型返礼品を充実させてほしい。 ②返礼品だけではなく、寄附の使いみちについても PR してほしい。 ③広告の出し方等工夫し、PR に力を入れてほしい。 ④現行のふるさと納税サイト以外の活用を検討する必要がある。

今後担当課 に取組みを 求める内容	安城市の魅力や知名度を向上させるため、様々な型の返礼品の拡充に努めてほしい。また、効果的な寄附者の獲得のためには、現行のふるさと納税サイトの活用以外にも、使途を明らかにするなどPR方法についても工夫していただきたい。
-------------------------	--

事 務 名	2 食育推進事業【農務課】
事 業 内 容	安城市食育基本計画に基づいた食育の啓発、食育推進団体への支援等を行っています。
論 点	第3次計画に基づき、若い世代への食育推進の具体的な取り組みとして①食育・農業プロモーション映像制作②大学と連携した食育アンケート③学校給食をはじめ、企業の食堂などにおける地産地消を推進していますが、どうか。
評 価 結 果	要改善
意 見 等	①食育講座や体験活動が多く開催されているので、もっとPRしてほしい。 ②子育て世代や小中学生だけではなく、大学生や高校生などの10代・20代に対する取組みも実施してほしい。
今後担当課 に取組みを 求める内容	若い世代だけではなく、幅広い世代を対象に市が開催するイベントや市内の事業所など様々な場所で広く食育をPRしていただきたい。

事 業 名	3 消費相談事業【商工課】
事 業 内 容	相談窓口（安城市消費生活センター）を開設し、消費・サービスに関するトラブルや借金返済のために借り入れを繰り返す多重債務などの問い合わせに、迅速かつ的確に対応しています。
論 点	今後、現在の相談体制では対応できない件数の増加や複雑な相談案件が想定されるため、さらなる体制の強化を図っていききたいが、どうか。
評 価 結 果	要改善
意 見 等	①窓口を拡充するのであれば、土日や夜間にも窓口を開設してほしい。 ②過去の事例やトラブル対応表を作成するなど市民に情報発信してほしい。
今後担当課 に取組みを 求める内容	窓口を拡充する場合、開設日時について、検討していただきたい。 相談員が行ったトラブル対応事例を紹介するなど消費生活センターの認知度を高める発信を行っていただきたい。

3 総括的な意見

① 3事業全てにおいて、「要改善」という評価となった。市の取組みや考えが評価員へ十分に伝わり、コスト削減のみならず、事業をより良くしたいという改善の視点でのご意見を多くいただいた結果であるように思われる。

②職員の説明や説明資料は総じてわかりやすく、事業への理解を深めていたように思う。ただし、評価シートについては見直しを検討されたい。

③今年度も市民評価員に対して、公開行政レビューの概要や市民評価員の役割、対象事業等に対する知識を深めるため、説明会を実施したことにより円滑な議論を行うことができた。引き続き市民評価員に対する説明会は実施していただきたい。